（様式A）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

○○建設事務所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

適用除外誓約書

　別紙の理由により、今般当社が受注した下記工事において、当社の下請負人である△△建設には、□□法第○条に規定する届出の義務はありません。

　この誓約が虚偽であり、又この誓約に反したことにより、当社が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

　以上のことについて誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　工　事　名

２　工事箇所名

３　工　　　期　　　平成　　年　　月　　日から

　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日まで

４　請負代金額　　　　　　　　　　　　　円

５　理　　　由　　　（別紙）

（別紙）

（健康保険・厚生年金保険）

□従業員5人未満の個人事業所であるため

□その他の理由

　（「その他の理由」を選択した場合）

　　平成　年　月　日、関係機関（○○年金事務所○○課）に問い合わせを行い判断しました。

（雇用保険）

□役員のみの法人であるため

□その他の理由

　（「その他の理由」を選択した場合）

　　平成　年　月　日、関係機関（ハローワーク○○　○○課）に問い合わせを行い判断しました。

（様式B）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

○○建設事務所長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

△△建設を下請負人とした特別な事情の認定の申請について

　平成　　年　　月　　日付けで契約を締結しました下記工事について、△△建設が□□法第○条の規定による届出をしていないことが確認されましたが、下記のとおり当社は△△建設を下請負人とする必要があるため、建設工事標準請負約款第7条の2第2号に定める特別の事情を有することの認定を申請します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　工　事　名

２　工事箇所名

３　工　　　期　　　平成　　年　　月　　日から

　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日まで

４　請負代金額　　　　　　　　　　　　　円

５　特別の事情